

JAしまねびより

2019

2

February Vol.35

特集

島根のいいもの再発見!! 「大田市 レタス」 石見銀山地区本部



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【大田市 レタス】

2月は、石見銀山地区本部。大田市温泉津町でレタスの生産に取り組む、温泉津町施設園芸組合長の岩倉勝政さん、厚朴（ほうのき）邦広副組合長のお二人にお話しをお伺いしてきました。



メロン、レタスの生産を行うハウス。他にも仔牛の生産も行う組合長のお宅にお伺いしました。

レタス栽培のきっかけを教えてください。

組合の主力作物はメロンです。メロンを栽培しているハウスを有効利用するため、後作として平成16年からレタスの作付けを行っています。栽培がはじまった当初は気温の低い冬にレタスの需要があるか心配しましたが、出荷時期が薬物野菜の少ない1〜3月であることや共選で品質が安定していること、またレタスの生産は露地栽培が多いなかハウス栽培なので見た目が綺麗に



スーパーに並ぶレタスの姿と違い、元気で勢いを感じる。この新鮮な外葉がまた美味しいとか。



お話の通り、とても綺麗なレタスがハウス内に所狭しと、元気に育っていました。

土耕のほかに特殊な栽培方法を取り入れていると聞きしましたが？

県農業技術センターが開発した簡易型養液栽培システム（通称・トロ箱栽培）を導入しています。トロ箱栽培とは長方形の魚を入れる発泡スチロールにヤシ殻やピートなどの有機培地を入れ、生育に合わせた最適な養分や水を自動制御により供給する栽培方法です。あらかじめ温度を設

けることなど、プラス要素がいくつもありました。市場関係者にこれらの点をアピールし需要を喚起、生産が定着しました。レタスはおもに県東部を中心に出荷しています。



ハウス内に整然と並ぶトロ箱。管理が行き届いており、「効率的／計画的」といった言葉がとてびつたりと合うと、納得でした。



定しておく、日射の強さに応じてハウスを自動で開閉し温度を調整。気候の変化に応じて効率よく育てることができず。土耕栽培ではトラクターを使って畝(うね)を作る必要がありますが、トロ箱栽培ではその必要がありません。作業時間が減り、地面に接していないので土壌由来の病気が減るなどのメリットがあります。ただ、基準に基づいて自動制御してはいますが、美味しく育てるためにはそれぞれのハウスの環境に合わせて微調整する必要もあるなどの課題もあります。メリット：デメリットはありますが、このトロ箱栽培のメリットを最大限に活用し、神奈川県からIターンしてきたご夫婦が新規就農しています。



トロ箱栽培を見せていただいた、殿山さん。

大変なことや嬉しかったことなどありますか？

メロンの後作としてレタスにたどり着くまでには、ブロッコリーやホウレン草、スイートコーンなど様々な作物

を試してきました。とくに土耕では転作地の粘土質の土壌でレタスが安定して栽培できています。一方、トロ箱栽培では幅7m、長さ50mのハウスで数百万円の初期投資が必要になります。初期投資がかかりますが日々の管理は効率的です。土耕栽培では植え付けまでの作業に時間を要します。メロンの栽培をはじめ30年以上が経ちますが、時代に合わせて試行錯誤を繰り返して、それぞれの農家の状況に合わせて進化しているところ。嬉しいことは、やはり「美味しかった」と言われることが農家冥利に尽きます。収穫したメロンやレタスなど自信を持って食べて欲しいと



お話を伺った岩倉組合長(左)と厚朴服組合長(右)。共に歴史や地域柄など、何かに囚われてするのではなく、チャレンジ精神を持って農業に取り組むことが大切。と優しく語ってくださいました。

言えるまでの品質に仕上げています。ハウス栽培のレタスなので見た目は外葉も含めて傷や色焼けも極めて少なく綺麗です。ぜひ一度、実際に食べて欲しいですが外葉はレタスの一番甘い部分です。生で食べることはもちろん、炒め物やシヤブシヤブにして食べると甘さを感じることが出来ます。外葉付きのレタスは大田市の「JAグリーンおくだ」で販売しています。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

担い手の確保は喫緊の課題です。当初はトロ箱栽培を売り込み材料として新規就農者を募集していましたが、年を重ねるごとに課題も出てきています。土耕とトロ箱栽培、それぞれのメリット・デメリットを細かく説明し周辺地域はもちろん、県外からの新規就農者を積極的に受け入



就農5年目となる殿山さんご夫婦。

れていきたいです。トロ箱栽培を導入して新規就農したご夫婦は就農5年目になり、現在はメロンの後作としてパクチーやルッコラ、菜花などの栽培を市場のニーズに合わせて生産しています。トラクターの操作や土を耕す必要のないことが就農するきっかけになる人もいれば、土まみれになって作業してみたい人もいます。温泉津町ではメロンのほか和牛の生産も盛んに取り組んでいます。和牛で就農した人がメロン・レタスに変わることがあるかも

しれません。3〜5年で就農品目を選択してもらえれば良いと考えています。やりたい事、やり方は人それぞれに感覚が違うと思います。その気持ちや尊重しながら新たな新規就農者を増やしていきたいと考えています。



メロンの後作として、トロ箱栽培で、市場のニーズを探りながら様々な品種にチャレンジ中。組合の精神が脈々と受け継がれていた。

レタス 一口メモ

温泉津町施設園芸組合は昭和50年代の転作作物として稲作のほ場だった場所にハウスを建て水稻に替わる高収益作物としてメロンの栽培をはじめた。当初はメロンのほかトマトなどの各部会があったが、近年はメロン部会だけが残り施設園芸組合として再スタートしている。レタスは一般的に路地栽培が多いなか、ハウスで作られる利点を最大限に生かして生産に尽力、市場から高評を得ている。また毎年、小学生の総合学習の一貫で収穫体験など実施。地域産業を地元の人々に広く知ってもらおう活動を行っている。



チャレンジ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

農業リスク診断のご紹介

農業リスク診断活動とは、農業を取り巻くリスクやその対策の有無を確認していただき、明らかになったリスクに対応する保障提案を行う活動のことをいいます。

農業を行ううえで代表的なリスクとして以下のことがあります。

農作業中のケガ



農業用自動車の事故



農業施設の損壊



個人農業者の方に向けては「農作業中のケガ」「農業用自動車の事故」「農業用施設の損壊」を中心とした身近なリスクをLablet's（ラブレッツ）というタブレット端末を活用し、簡単に分かりやすいリスク診断活動を行っています。



JAしまねは農業者の皆様に安心して事業を営んでいただくために農業リスク診断活動に取り組んでいます。詳しくはお近くの支店窓口または職員にお問い合わせください。



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

【弥栄町】 佐々木 祥二さん

佐々木祥二さん（40歳）は、浜田市弥栄町で和牛繁殖経営をしています。

両親が50頭規模の和牛を飼育していたことに影響を受け、自らも和牛繁殖経営を目指すようになりました。九州東海大学の畜産学科で技術を学び、平成19年に後継者として新規就農しました。

就農後、JAしまね農業振興支援事業を活用するなど、毎年3頭程度の増頭を行い、現在は85頭の繁殖雌牛を保有しています。堆肥は

近隣の野菜農家や水稻農家へ供給し、また地域のイベントでの牛肉販売や出前放牧を行うなど、地域とのつながりを大事にしています。

今後、日々の作業の軽減化、ストレスの無い子牛が育つような環境づくりを進めたいと考えています。JAには、肥育センターとの連携強化、地域の和牛繁殖農家を増やすような取り組みを期待しています。



理事会情報（12月21日開催）

協議事項

- ①平成30年産島根米の追加金単価について
- ②信用手数料（融資関連手数料）の改定について
- ③大口貸出金の承認について
- ④共済規程の一部変更について
- ⑤コンプライアンス・マニュアルの全面改正について
- ⑥資産査定要項の一部改正について
- ⑦組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑧島根県常例検査書の回答について
- ⑨経理規程の一部改正について
- ⑩JAしまね中期経営計画書（2019～2021年度）の策定について
- ⑪平成31年2月28日付け機構改革の実施について（いわみ中央）
- ⑫平成31年7月13日付け機構改革の実施について（出雲）
- ⑬第5回通常総代会の開催日時と会場の設定について
- ⑭「執行役員規程」の設定について
- ⑮「地区本部運営委員会運営規程」の一部改正について
- ⑯2020年4月採用職員募集および採用試験の実施について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



雲南

実技と座学で剪定学ぶ ユズの冬期管理講習

雲南市内のユズ生産者25人が組織する雲南市柚子生産組合は1月21日、同市大東町でユズの剪定講習会を開き、ユズの冬期管理について12人の生産者が学びました。

同組合の瀬尾正明組合長は「普段は上等なノコを使うことで効率よく作業を進めることができるのでおススメ。また最低5回は目こぎしてほしい」と実際に剪定作業を行いながら話しました。

また座学では、県東部農林振興センター雲南事務所の門脇稔専門普及員が、縮間伐や剪定の必要性について説明し、剪定すべき枝を図示しながら解説しました。講習を受けた内田宣男さんは「毎年参加するが勉強になる。時間が取れずなおざりになりがちだが頑張りたい」と話しました。



実地講習を行う瀬尾組合長（右）

隠岐

乾燥野菜への挑戦

隠岐地区本部管内では、平成29年から野菜生産をしている女性6名が中心となり、乾燥野菜作りに挑戦しています。取り組みのきっかけは、野菜生産をする中で生まれた、市場販売ができない規格外の野菜や余った野菜などを有効に活用したいとの思いからです。現在は商品化され、地元の産直市場やイベントなどでPRし販売が出来るまでになりました。乾燥野菜は、生野菜を使用するよりもコンパクトで調理する手間暇を省くことができ、また長く保存が効く中で栄養価も凝縮されていて、カレーや汁物など様々な場面で利用できます。食べた方からは、味も抜群に美味しいと言っていて、ご高齢で包丁を使用するのが不安な方や島外に出た子供や孫への親心として仕送りをされる方もおられます。今後は地産地消として地元の方に広く知ってもらい、多くの方に利用していただければと思います。



くにびき

更なる消費拡大を目指して！ 松江市特産「松江大根島牡丹」を首相にPR

松江大根島牡丹協議会（足立利人会長）は1月15日、地元選出の細田博之衆議院議員を通じて東京都永田町の首相官邸を訪れ、安倍晋三首相に「松江大根島牡丹」をPRしました。

大輪で色鮮やかな「松江大根島牡丹」は、国内外を問わず人気を集めており、近年は台湾やロシアなどへの輸出を積極的に進めています。今回は国内での更なる消費拡大を目指し、表敬訪問を行いました。

当日は、当地区本部の栗原令本部長や松浦正敬市長も同席。独自の栽培技術で年間を通じ、開花時期を操作することなどをアピールし、ポタンの花を贈呈しました。

足立会長は「今回の訪問が、更なる松江大根島牡丹の知名度向上と有利販売に繋がることを期待している」と語りました。



やすぎ

「エゴ白ネギ」と「しまね和牛」をPR

やすぎ白ネギ部会は12月22日、道の駅あらエッサで安来産エゴ白ネギの試食販売を行い、生産者自ら消費者と直接ふれあいながら「エゴ白ネギ」をPRしました。

当日は、200本のエゴ白ネギの販売と炭火で焼いた焼きネギ、しまね和牛を贅沢に使用した寒い冬にピッタリな芋煮をふるまいました。試食した方は「ネギの良い香りがする」「甘くておいしい、そしてすごく温まる」と話し大好評で、200食あった芋煮は2時間もたたず無くなりました。

エゴ白ネギは、通常の栽培に比べて化学肥料を県基準の半分にして栽培しており、環境にやさしい栽培が特長で、安来産は特に甘いと好評です。同部会の山本進部会長は「こういった試食販売のイベントを通じて、消費者と直接ふれあいながら安来のエゴ白ネギをアピールしていきたい」と意気込みを話しました。



斐川

スポーツ学びのひろば 「野球教室」開催

斐川地区本部は1月14日、斐川公園球場で斐川町の野球スポーツ少年団員の男女74名を招待し「野球教室」を開催しました。スポーツ学びのひろばと題して企画し、山根善治本部長が開会式で「子ども達を対象に野球教室を開くのは初めての企画。地域活性化に繋がるよう学びのひろばを継続して企画していきたい」と挨拶しました。指導には、大社高校出身の元大洋ホエールズで活躍した、石橋 貢さんら3人を招き、団員達は心構えや基本動作の指導に真剣な表情で耳を傾け、捕球や投球の技を身に付けようと熱心に練習に取り組んでいました。団員の一人は「次の動きを考えながら練習することが大事、難しいけど学んだことを練習して身に付けたい」と笑顔で話していました。



石見銀山

石見銀山農青連 ウィンターフェア出店

JAMまね石見銀山青年連盟は、大田市仁摩町にある島根県立瀬摩高校で開催された「瀬摩高校ウィンターフェア」に出店しました。

瀬摩高生と合同出店を行い、一緒につきたての餅を販売しました。

今回の出店は瀬摩高校よりオファーがあったもので、JA石見銀山地区本部の特産である「あか穂もち」を販売し、その場で製作した約150パックが完売しました。

参加した盟友は「新たに高校生と一緒に活動する機会が持てて嬉しい。今回をきっかけに農業にも関心を持ってもらえたら」と話しました。



餅つきを行う高校生と盟友

隠岐
どうぜん

JA・警察防犯対策協議会 総会の開催

隠岐どうぜん地区本部西ノ島支店で1月11日、島根県農業協同組合隠岐どうぜん地区・警察防犯対策協議会を開催しました。この会は、JAと警察が協力して、JA事業・車両交通等にかかる犯罪事故の予防と排除に努め、JA並びに地域の健全な発展に寄与することを目的に、平成13年に結成されたものです。新谷本部長、齋藤浦郷警察署長の挨拶に始まり、恒例の出席者全員の自己紹介を経て、和やかな雰囲気の中、議事が進行しました。齋藤署長から、昨年9月21日にJA共済の協力のもと、西ノ島小中学校グラウンドで実施したプロスタントマンによる自転車事故の実演について、子供達の交通安全意識高揚に大変役立ったと好評をいただきました。また堀江生活安全刑事主任から31年度の防犯カメラの要請を頂きました。今後も、地域の両輪として手を携えていくことを確認し、今後の協力体制充実を計りました。



出雲

生産部会が合同で豊作祈願 試食会も開催

出雲地区本部は1月11日、出雲大社で平成31年農畜産物の豊作を祈願しました。JA役職員、生産部会の代表者ら約80人が参列し、農作業の安全、農畜産物の安定した生産を祈願するとともに、JA事業の振興、各組織の繁栄も祈願しました。

参拝後は島根ワイナリーで「農畜産物試食会・懇親会」を開催。石川寿樹本部長は、生産拡大や農家所得向上に向けてJAが行っている取り組みについて説明し「やり方次第でまだまだ販売高は伸びると考えている。皆さんと一緒に進めていきたい」とあいさつしました。同地区本部では昨年11月に西雲西部集荷所を建設。子会社のJAいずもアグリ開発(株)による大型水耕栽培施設の建設も進んでいます。機能性農産物の推進にも取り組み、国・県・大学等と連携して試験栽培も開始しました。

試食品には、機能性農産物のクレソン、キクイモ、レモングラスを用意したほか、オレイン酸が高い和牛肉、低い和牛肉の食味比較も行いました。また、試食を前に農薬の安全使用について改めて周知を図りました。



あいさつをする石川本部長

西いわみ

JAしまね益田メロン部会 通常総会開催

JAしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は1月16日、益田市駅前町のJAしまね西いわみ地区本部で平成30年度の通常総会を開き、平成31年産の目標販売金額3億1,000万円を目指すとともに、栽培面積の維持・拡大に取り組み、作付面積の確保を図るほか、島根県下を先導する責任ある産地として、安全安心で高品質なメロン作りに取り組むことを確認しました。

平成30年産の出荷実績は全体で出荷数量約619トン、販売金額3億1,640万円となり、3年連続で販売金額が3億円を突破した事が報告されました。

また役員改選があり、部会長に大場尚俊氏、副部会長に宅野誠一氏と世良竜一氏が選任されました。大場部会長は「益田メロンは栽培を始めて43年経ち、先輩方の努力のおかげで後継者も育てている。県内はもとより、大消費地に向けた販売の強化をしていきたい」と意気込みを語りました。



部会長就任のあいさつをする大場尚俊さん

本店

JA戦略型中核人材育成研修会 出雲地区本部長廻職員が最優秀賞

JA島根中央会とJAしまねは1月22日、松江市のニューアーバンホテルで平成30年度JA戦略型中核人材育成研修会修了論文発表会を開催しました。次世代のリーダーとして、組合員・地域住民の営農とくらしを起点に、JA理念やビジョンをふまえた企画立案やマネジメントできる自律創造型の人材を育てることを目的とした本研修の総括として、19人のJA・連合会職員がJAの課題とその解決策について発表し、審査の結果、出雲地区本部金融共済部資産相談課ローン営業センターの長廻潤哉職員が最優秀賞を受賞しました。

長廻職員は、正組合員が減少している現状から、次世代層にもJAが良きパートナーとして認識してもらえる取組みが必要と訴え「JA資産相談センターの設立」「家計コンサルジュの配置」「JAしまねアプリの導入」を提案しました。

2月21日に東京都で開催される「第10回JA戦略型中核人材育成研修全国研究発表会」に出場します。



表彰を受ける長廻職員

島根おおち

とんど祭りでも五穀豊穡を祈願

島根おおち地区本部は、昨年販売した正月用しめ縄の回収を行い、管内のとんど祭りでも五穀豊穡を祈願しました。

このしめ縄は島根おおち管内の生産者が手作りし、広島市場や広島市内のスーパー「スパーク」に出荷をしています。広島市内ではとんど焼きを行っている場所が限られるため、正月明けにはスパーク各店舗に回収箱を設け毎年回収しています。回収したしめ縄は瑞穂支店管内の地元青年会が作る、高さ15mのやぐらで焚き上げられました。点火されるとパァンツと大きな音とともに巨大な炎が舞い上がり、参加した地元住民と今年一年の無病息災・五穀豊穡を祈願しました。

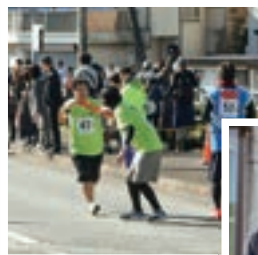


いわみ中央

地域の駅伝大会に出場しました

JAしまねいわみ中央地区本部は、1月13日（日）に開催された「浜田市駅伝競走大会」の第三部（職域の部）にJAしまねAチーム・Bチームの2チームで出場しました。この大会は、浜田市陸上競技協会が主催するもので今年で56回目となる伝統のある大会です。当日は冬にはめずらしい好天で、青空もとの開催となりました。全部門男女合わせて84チームが参加し健脚を競いました。成績は第三部でAチームが14位、Bチームが20位と選手全員が全力で襷をつなぎました。昨年のように区間賞を獲得した選手はいませんでした。「チームいわみ中央」の力を発揮しました。

監督の米原裕之課長補佐は「地域のイベントに参加することは大切。職員同士の絆と団結力でよく頑張った」と励ましました。



タテのカギ



- ①片目だけパチンとつむります
- ④夜空できらめきます
- ⑥不満がたまるとこぼしてしまうことも
- ⑦ショベルカーやブルドーザーなどのこと
- ⑨ホエールはクジラ、ドルフィンは――
- ⑪師匠に就いて学ぶ立場です
- ⑫丸木を組んで作る舟
- ⑭平和の象徴とされる鳥
- ⑮コンビニで免許証の――を取った
- ⑰機嫌がいいときに漏れる「フンフン」
- ⑲なめて味わうお菓子
- ⑳アイロンをかけてのぼします
- ㉑――先は闇、慎重に進みたいものです

ヨコのカギ



- ①ホー、ホケキョ!
- ②わずかな希望のことを――の望みともいいます
- ③当たりかな、外れかな
- ④カビが増殖するために飛ばします
- ⑤春・夏・秋・冬と巡ります
- ⑧長湯をして――のように真っ赤になった
- ⑩受験生に問題用紙と――用紙が配られた
- ⑬しょうゆ、みそ、塩、豚骨……色んな味があります
- ⑭開店祝いの札を付けた物が店先にずらりと並ぶことも
- ⑯耳たぶに穴を開けて着けます
- ⑰2本で1膳と数えます
- ⑱祝いの席では尾頭付きが用意されることもあります

二重マスの文字を A ~ F の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6	9			17	20
2				14		
		10	12			
3	7				18	21
	8	11		15		
4				16	19	
5			13			

答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成31年3月5日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「マメマキ」

カ	マ	ク	ラ	ク	イ
タ	ク	ム	ロ	マ	チ
ナ	ラ	ウ	ジ	ゴ	
	ギ	リ	チ	ヨ	コ
オ		ツ	ウ	ン	カ
ヒ	メ	ク	リ	ジ	
レ	イ	フ	キ	キ	リ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

笑顔の自分

笑顔を見ると自然と心も顔もほころんできませんか？笑顔は良いコミュニケーション手段であると共に、健康や美容にも嬉しい効果があるとされています。今や科学的にも大きな効果があると実証されており、それは作り笑顔でも同様な効果が得られるようです。

1. 笑顔の効果 免疫力アップ

笑うことで免疫力がアップすることはご存知の方も多いでしょう。細菌やウイルス等の病原体から体を守ってくれる免疫。笑いは免疫細胞を増やしたり活性化してくれるので、病気になるにくくなったり、病気になるっても早く治すサポートをしてくれます。又、笑いはアレルギーの原因となる抗体を減らしたり、血圧や血糖値の上昇を抑える働きがあるとも言われています。

2. ストレスの解消

笑うと息を吸ったり吐いたり、多量の酸素を吸っています。その量は深呼吸の2倍の摂取量にもなるようです。又、笑うと副交感神経が優位に働き、リラックスした状態になります。そして、笑いは幸福感ややる気をもたらすホルモンの分泌を良くすると言われています。それらの相乗作用で、ストレスを解消し、幸せな気持ちになるのです。

3. 美容効果

しわができるのと笑わないようにしていませんか？もったいなくない!! あなたのその笑顔で人類が救われる？かも？冗談はさておき、顔の筋肉も使うことで鍛えられ引き締まります。笑わないようにしていると、筋肉が衰えてたるみの原因にもなります。笑顔は頬や口の周りの筋肉を使うので、笑わないと頬が下がって口がへこの字になり、不機嫌に見えてしまいます。表情筋を鍛えて、素敵な笑顔を作りましょう。

笑顔にはまだまだたくさん効果があります。寿命が延びる。睡眠の質を高める。好感度をあげる。等々。

「笑う門には福来る」のことわざのように、笑顔で幸せを呼び寄せましょう。といっても、悩み事や嫌なことがあるとなかなか笑顔になれないこともあります。でも大丈夫!! 「作り笑顔」でも実験結果で免疫細胞の活性化が実証されています。口角を上げるだけでも脳は錯覚し、笑顔の時と同様の効果を得ることができるのです。思い悩むことでストレスを抱えたり、不機嫌な雰囲気周囲に広げることなく、自分自身で気分を切り替えたらいですね。そして、辛いことがあっても、最後には笑顔でいられる自分でありたいですね。



第40回みどりをまもる小学生作文コンクール受賞者決まる

J Aしまね女性部（部長長島千代子）は「第40回みどりをまもる小学生作文コンクール」を催しました。

自然、環境、農業、食料、地域行事等に関心を抱くことを狙いとして昭和54年から始めたものです。

県内小学校から147点の応募があり、60点の入選作品及び各賞を決定しました。

西いわみ地区本部からは、管内小学校7校から9点の応募があり、島根県教育委員会教育長賞に益田市立高津小学校3年伊藤咲也さんの「ぼくのみみず」、島根県農業協同組合長賞に吉賀町立六日市小学校1年萬行栴恋さんの「だいすきなごはんをまもれ」、J Aしまね女性部長賞に吉賀町立蔵木小学校4年長藤伊織さんの「ふるさとのしぜんを守る人になる」が選ばれました。

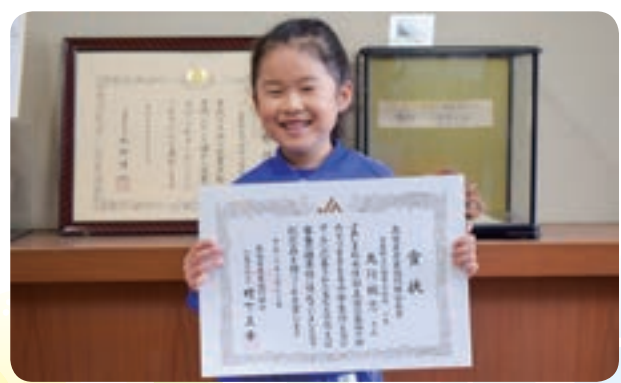


島根県教育委員会教育長賞
益田市立高津小学校 3年
伊藤 咲也さん
「ぼくのみみず」

ぼくのみみず
高津小学校 三年 伊藤咲也
「ぼくはみみずをか、まらいます。」
三年生の自こしょうかいのとき、ぼくは、
そう言いました。そうしたらみんなが、
「気持ち悪い！」
とわらいました。ぼくは、みんなが、わらわ
らうと言った。ぼくは、わらわらうので、と
てもが、かりました。みんなはみみずがさ
らいなのかな。

ぼくのうちのみみずは、三がけ立ての家に
すんでいます。エサは生ゴミです。たまごの
からや、りんごのかわや、ユートヒのケースや
キペツのしんなどを食べます。生ゴミを
入れると、みみずは大急ぎで土の中にもぐり
ます。でも、いつの間にか、生ゴミは、おな
げにたまって、なくなります。みみずの家
の中には、小さな虫がたくさん、ひっしり
すんでいます。生ゴミをたくさん入れるの
におは土のおい加します。くさくさの

かふしです。
ぼくのみみずはかわけけみみずです。こ
そり、みみずちゃんといっています。正か
には何みみずか、ぼくは知りません。ぼく
が学校から帰って、みみずの家のやねを開け
ると、みみずが生ゴミにあつまって、一生け
ん命を食べています。エサを食べているとこ
ろも、ぼくは気づいて、土にシュッとモ
とところもかわけけです。
みみずのせんたりのおじさんか、
みみずのふんは、いりりおんに交ります
と教えてくれました。ぼくのミニマトにお
けたら、ミニマトもよろこんでいる気がし
ました。昨年より、実が大きくて、おまか
たかです。
みみずをかおはじめて、ゴミ出しの手伝いを
したとき、ぼくはびっくりました。
「軽！」
みみずはまるで、ぼくのうちの台所のおそ
じやさんです。





西部家畜市場で子牛の初セリ開催

島根家畜市場の初セリが1月15日行われました。

益田市遠田町の西部家畜市場では江津市や浜田市をはじめ、益田市、津和野町、吉賀町から雌牛69頭、去勢牛89頭の合計158頭が上場され、初セリに相応しい活発な取引となりました。

当日取引の最高価格は去勢牛の972,000円。全体の平均価格は722,867円でした。

JASしまね本店畜産部小影浩雄部長があいさつに立ち、増頭対策の取り組みの成果を挙げ、平成30年12月までの県全体の上場頭数が前年の2%増、西部市場では3%増となったことを話しました。



このほか会場ではJASしまね西いわみ地区本部田村清己本部長の3本締めが発声でセリを開始したほか、豚肉の代わりに牛肉を使った「牛汁」約200食分が無料で振る舞われました。

益田メロン部会通常総会開催



JASしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は1月16日、益田市駅前町のJASしまね西いわみ地区本部で平成30年度の通常総会を開きました。

平成30年産の出荷実績は全体で出荷数量約619トン、販売金額316,401千円となり、3年連続で販売金額が3億円を突破した事が報告されました。

平成31年産に向けた目標では、販売金額3億1,000万円を目指すとともに、栽培面積の維持・拡大に取り組み、作付面積の確保を図るほか、島根県下を先導する責任ある産地として、安全安心で高品質なメロン作りに取り組むことを確認しました。

役員改選があり、新部会長に大場尚俊氏、副部会長に宅野誠一氏と世良竜一氏が選任されました。

西いわみ農業青色申告会通常総会開催

JASしまね西いわみ農業青色申告会（会長齊藤久人）は1月11日、益田市中吉田町のJAS中吉田出張所で第24回となる通常総会を開きました。

総会では、平成29年度の活動および収支決算の報告と、平成30年度の活動方針案と収支予算案が協議され、承認されました。

役員改選があり、齊藤久人会長、河野健輔副会長が再選されました。

齊藤会長はあいさつで、益田税務署管内青色申告会連合会へ加盟したことを報告し「この加盟で私たちの活動がより深く、大きくなることを期待する」と述べました。



来賓の益田税務署個人課税部門統括国税調査官山根信司氏を講師に、平成31年10月1日実施の消費税軽減税率制度や決算時にかかる注意点について研修会を開きました。





水稲直播栽培用種籾 鉄コーティング作業始まる

JAしまね西
いわみ地区本部
では、水稲湛水
直播栽培用種籾
の鉄コーティン
グ作業を始めま
した。

水稲農家の生
産コスト削減と
収入増を目的に
設備を導入しま
した。

平成31年産の
申込数量は約
500kgで、次
年度からは本格的に外部からの受入れも予定して
います。



鉄コーティング直播栽培のメリットは、移植栽
培に比べて

①3〜5kgの乾燥籾で済み、運搬が楽になり、
播種作業が一人でできることから省力化につ
ながります。

②労働時間が大幅に短縮され、コストが安くす
みます。

③種子の長期保存ができます。

④鳥害の心配が少ない。
等が挙げられます。

お問い合わせはJA営農経済部（TEL0856-
23-1911）へお願い致します。

農福連携情報交換会開催

島根県西部農林振興センター益田事務所（鎌田
悟事務所長）は農業と福祉の連携による特産品振
興のあり方を探ろうと、12月18日に益田市昭和町
の益田合同庁舎で情報交換会を開催しました。

農業生産者やJA、福祉施設関係者や関係機関
など約40名が出席した交換会では、パネルディス
カッションを開き、津和野町のJA子会社フロン
ティア日原山菜加工工場村上一真工場長と作業就労
継続支援B型事業所わさびの里糸賀満男サービス
管理責任者、県西部農林振興センター益田事務所
鶴永建治専門農業普及員の3名が「施設外就労に
よる地域特産品の生産性の向上」をテーマに意見
を交わしました。



糸賀管理責

任者は「農業
には可能性が
ある。地域の
人の理解を得
て、地元の産
物で地域貢献
ができればう
れしい」と今
後に期待を寄
せました。



ワイン専用ぶどう出荷反省会開催



JAしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和
雄）は12月17日、平成30年産ワイン専用ぶどうの
出荷反省会を駅前町JA地区本部で開き、今作の
実績や課題と次年度へ向けた対策を協議しまし
た。

平成30年産は天候の影響で病害が発生し、出荷
数量は前年比約32%減の140トンとなりました。

部会員が手掛けるぶどうは甲州、マスカットベ
リーA、メルロー、ソービニヨン・ブラン、シャ
ルドネの5品種で、契約先の株島根ワイナリーへ
全量を出荷します。

あいさつした株島根ワイナリー岡社長は「部会
の皆様方の良質のぶどうを最高のワインに仕上げ
ていきたい」と話しました。





搭乗客に特産ユズのプレゼント

益田市内田町の萩・石見空港で、冬至の日の柚子湯を楽しんでもらおうと12月22日、同市のユズ生産者らが特産のユズを使った商品を手渡すプレゼントをしました。

島根県内最大のユズ産地である益田市美都町的美都町柚子生産者組合（山根哲朗組合長）が、地元特産品のPRと空港利用促進を目的に毎年冬至の日に開催するものです。

当日は、山本浩章益田市長や山根組合長、市立東仙道小学校児童やユズキャラクターらが到着便と出発便を利用する搭乗客315名を同空港発着ロビーで出迎え、柚子湯用の黄玉ユズ1玉とユズ果汁を使ったゼリー菓子、紹介パンフレット等が入った紙袋を手渡しました。



山根組合長はあいさつで「私達が一年間手塩にかけて育てたユズを用意した。このユズで向こう一年の皆様方の健康を願いたい」と話ししました。

SL田んぼアート米をプレゼント



JAしまね西いわみ地区本部津和野支店（支店長小山隆）は12月23日、JR山口線津和野駅と新山口駅を往復運行するSL「やまぐち号」の乗客にSL田んぼアートの水田で収穫した新米「きぬむすめ」をプレゼントしました。

同町を訪れる観光客やSL愛好家らに地元産米の良さと津和野町やSL「やまぐち号」を末長く愛してほしいとの思いをこめていきます。

SL田んぼアートは平成25年7月の集中豪雨で被害を受けたJR山口線の早期復旧を願い平成26年から始めたもので、JA地区本部理事を務める青木和憲氏所有の水田15アールに疾走するSLの姿を描きます。

当日は、JA支店職員ら10名が津和野駅構内で乗客ら245名を出迎え、「津和野産の新米です。食べてみて」と声をかけ、新米300グラム入りパックと津和野町紹介パンフレットを手渡しました。

益田市の花をどうぞ スイセンプレゼント

冬を代表する花で益田市の市花でもあるスイセンを広くPRしようと、産地の地域団体やJA生産部会、地元小学校児童らが益田市内田町の萩・石見空港で搭乗客らにプレゼントしました。プレゼントは空港開港時の平成5年から毎年続けています。

当日は市立鎌手小学校3年生児童12名が手にラッピングされたスイセンを持ち、乗降客164名に手渡しました。

同部会が手掛けるスイセンは日本スイセンと呼ばれるもので、11月下旬頃から翌年2月にかけて出荷します。



両見部会長は「お客様様の喜ぶ顔を見ることができてうれし」と喜びました。





まちむらネットワーク

女性部美都ブロック 料理講習会開催

J Aしまね西いわみ女性部美都ブロックは12月18日、美都町東仙道公民館で料理講習会を開きました。

女性部員で管理栄養士の久保久三さんが講師となり、『家の光』12月号掲載のレシピから、伊達巻き、炊き込みチャーハン、レンコンのはさみ揚げ、白菜とリンゴのサラダ、中華わかめスープの6品を作りました。出来た料理は器に盛る際に飾り付けをして豪華な雰囲気を読みました。

参加部員の一人は「市販の伊達巻きは甘味が強いが、今日のレシピはさっぱりしていておいしかった」と喜びました。



クラフトバッグ作りを 体験しました



J Aしまね西いわみフレッシュユミズ部会とJ A日原支店は1月13日、津和野町J A日原経済センターでクラフトバッグ作り体験会を開催しました。

益田市や津和野町内から部会員や地域住民ら25名が参加し、クラフトテープを使ったオリジナルバッグを作りました。

ハサミや接着剤を使い、色鮮やかなクラフトテープを手に取り、作り方の手順に合わせて作業します。

出来上がったバッグを手にした参加者の皆さんは「編み込む工程が難しかったけど、無事完成させる事ができてうれしい」と感想を話しました。

地域経済循環シンポジウム開催

益田市と一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所（藤山浩所長）は1月20日、益田市駅前町の益田保健センターでシンポジウムを開き、市内の飲食店で使ったお金がどれくらい地元に戻っているかを調べた報告会と地産地消にかかるパネルディスカッションを開催しました。

地域経済循環分析を用いた地産地消の実態調査を、飲食店等59業者を対象に調査したところ、食材仕入の総購入額に対する域内仕入率は約46%、同じく食材仕入の総購入額に対する益田市産利用率は約12%との結果が出ました。

鮮度の良い地元産品を求める声は多く、品揃えや量、品質の安定化や低価格化を実現すれば今後の利用拡大に期待が持てるとのことでした。

パネルディスカッションでは、消費、流通、生産の3分野の代表として、レストランシェフ上田幸治氏、食品加工会社代表岩井賢朗氏、農事組合法人代表谷本大輔氏が登壇し意見を述べました。

地産地消に向けた展望として、生産と流通、消費を結び付ける「つなぎ役」を設ける事、お互いの仕事を理解する気持ちを持つ事、親や地域が食文化を子どもや若年層に教え育てる環境を作ることなどを提案しました。

藤山所長は「課題を解決する底力は益田市や高津川流域にある。この10年が重要だ。座せず行動していこう」と述べました。



西いわみ地区本部の自己改革の取組み

水稲湛水直播栽培用種籾の鉄コーティング粉衣の作業受託を始めました。

JAしまね西いわみ地区本部では、自己改革の柱に「農業生産の拡大」「農業者の所得増大」を掲げて事業に取り組んでいます。

この度、JAでは事業の一環として、鉄コーティング直播栽培を導入する水稲生産農家・組合員を支援するため、鉄コーティングの作業受託を始めました。

今年度は津和野町日原の育苗センターで、大規模農家や法人の依頼を受け、平成31年産用種籾約500kgをコーティングします。

鉄コーティング直播栽培の導入により、労働時間の大幅な短縮による省力化が可能と言われています。育苗～移植・点播までの10アール当たりの労働時間が移植栽培に比べて約72%の短縮になるとの試算もあります。(出典：平成27年全国農業システム化研究会・山形)

移植栽培では、10アール当たり約1,000kgの苗の運搬が必要ですが、鉄コーティング直播栽培ではわずか約36kgで済み、重労働がなくなり作業が軽く楽になると言われています。(株)フボタ資料「鉄コーティング直播栽培ガイドより」

コーティングした種子は鳥害の心配が少なく、長期保存も出来るとされています。

鉄コーティング直播栽培、鉄コーティング作業にかかるお問い合わせはJA営農経済部（0856-23-1911）までお願いいたします。

これからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。



3月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課
年金相談センター（0856-22-8680）は、
平日（8:45～17:00）いつでも
ご相談いただけます。

3月の年金相談会

7日(木)	柿木支店	午後2時～午後6時	JA年金相談員
14日(木)	益田支店	午後2時～午後6時	JA年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

- お題「梅」
- ふくらみし 梅のつぼみに 春をまつ (益田市 大谷 恭子さん)
 - 風雪に 耐えた梅は 美しい (益田市 三浦 房恵さん)
 - うぐいすに 春をつげられ 梅を見る (益田市 石山タマヨさん)
 - 梅こぶ茶 ああおいしいと もう一杯 (益田市 稲岡三紀子さん)
 - 梅の木 うぐいすさんと 声くらべ (益田市 岡崎千代子さん)
 - 松竹梅 活けて明かるき 良き新年 (益田市 柳井 文江さん)
 - 平成から 次代につなぐ 梅の花 (益田市 堀 正拓さん)
 - 梅の香に 誘われメジロが 蜜吸いに (益田市 加藤 富之さん)
 - 食べて良し 今日も元気で 梅一ケ (益田市 小笠原かよみさん)
 - 離村した 主無き庭に 梅満開 (益田市 叔山 敏子さん)
 - 元気が出る 愛妻弁当 梅一つ (津和野町 大井 守さん)
 - 梅一輪 春が来たよと 芽を様す (津和野町 古山 包子さん)
 - うぐいすが 小枝訪れ 春を呼ぶ (津和野町 中井富美子さん)
 - 花札の 梅にうぐいす 思い出し (津和野町 森岡 悦子さん)
 - 梅かおる 天神様の 並木道 (津和野町 豊田 往野さん)
 - 梅ヶ枝に 鶯の声 今朝も聞く (津和野町 裾坂庄之進さん)
 - 梅一輪 一輪程の 暖かさ (吉賀町 田口美智子さん)
 - 梅一輪 何処で迷った 寒に咲き (吉賀町 中村 登さん)

川柳「梅」の投稿数 津和野町16通、吉賀町2通、益田市22通

読者の川柳



4月のお題は「平成」です
ご応募お待ちしております

川柳応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 平成31年3月11日（当日消印有効）
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課



西いわみ地区本部からのお知らせ



益田税務署からのお知らせ

申告と納税は期限内に！

税務署では、**3月15日（金）**まで「申告会場」を開設しております。
なお、申告会場の受付時間は、**午前8時30分**から**午後4時**までです。

※**土曜・日曜・祝日**の執務は行っておりません。

申告と納税は期限内に！

【平成30年分の申告・納付期限】

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は
3月15日（金）まで

個人事業者の消費税及び地方消費税の申告・納税は
4月1日（月）まで

便利で確実な振替納税をご利用ください

【平成30年分の振替日】

【所得税及び復興特別所得税】
4月22日（月）

【消費税及び地方消費税】
4月24日（水）

確定申告書の作成は、便利な
「確定申告書等作成コーナー」で！

作成した申告書は

◆ e-Taxで送信

◆ 書面で提出

問い合わせ先／益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)



食と農から始まる。JAグループのファミリー・マガジン

をぜひご購読ください！

12月号から誌面を大幅リニューアル！

今知りたい！ とっても気になる!!
フリー特集を毎月3本

女性組織活動にすぐ役立つ
手芸・健康のミニ特集を
毎月掲載！

読まずには
いられない!
新10連載
スタート!!



定価(税込) ●普通月号 617円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円
●家計簿付き12月号 1,008円



料理記事は
ぱっと見やすく



年6回別冊付録付き

ひとつのテーマを掘り下げて紹介



協同や助け合いのたいせつさを
伝える記事、JA自己改革関連記事なども
タイムリーにわかりやすく掲載！

※タイトル・内容は変更することがあります。



【お申し込みはお近くのJAへ】 JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

管内米穀生産者の皆様へ お知らせ

平成31年産米穀出荷予約申込み 受付を始めます

J Aしまね西いわみ地区本部営農経済部米穀課では、平成31年産米穀出荷の予約申込受付を始めます。

J Aに今まで出荷をされたことの無い方でも出荷の予約申込みができます。

出荷予約をしておく、秋の出荷時にお米の単価が下がりにません。

この機会にぜひJ A出荷のご検討をお願い申し上げます。

※昨年J Aに出荷いただいた方につきましては、改めて印字された「出荷予約申込書」をお届けいたしますので、いずれか1部をご記入の上、ご提出くださいます様、よろしくお願い申し上げます。

申込
期限

平成31年3月29日（金）

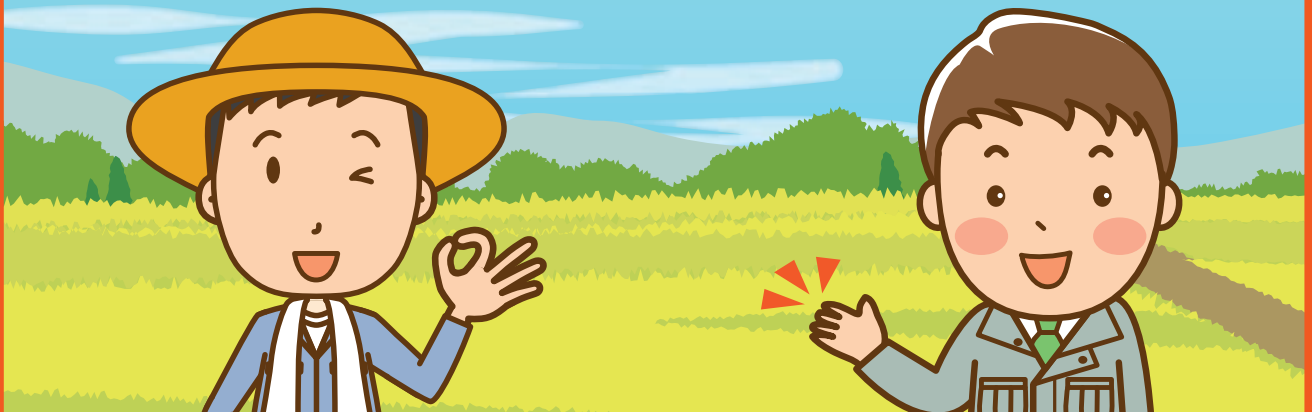
申込
受付先

**J A営農センター
または最寄りのJ A各支店、
経済センターまで**

お問い
合わせ先

**J Aしまね西いわみ地区本部 営農経済部米穀課
TEL : 0856-23-1911 FAX:0856-24-0453**

◎申込書にご記入いただいた個人情報等は、米の出荷、販売、対策事業等の利用目的以外には使用致しません。



まかせて安心！お米はJAへ!!

1月西部子牛市場成績 (税込み)

(単位：円・kg)

市町村	性別	頭数	最高	最低	平均	平均体重
益田市 (益田)	雌	55	833,760	126,360	652,222	280
	去勢	57	972,000	359,640	809,147	311
	計	112			732,086	296
益田市 (美都)	雌	2	609,120	527,040	568,080	266
	去勢	3	768,960	703,080	734,400	299
	計	5			667,872	286
益田市 (匹見)	雌	2	725,760	493,560	609,660	292
	去勢	2	846,720	756,000	801,360	329
	計	4			705,510	310
津和野町 (津和野)	雌	3	697,680	478,440	612,720	294
	去勢	4	795,960	710,640	756,360	311
	計	7			684,540	303
津和野町 (日原)	雌	9	785,160	476,280	619,680	286
	去勢	9	859,680	546,480	773,760	286
	計	18			696,720	286
吉賀町 (柿木)	雌	1	441,720		441,720	255
	去勢	0				
	計	1			441,720	255
吉賀町 (六日市)	雌	1	657,720		657,720	310
	去勢	4	835,920	736,560	783,540	350
	計	5			758,376	342
西部市場 総合計	雌	71	833,760	126,360	638,731	283
	去勢	87	972,000	359,640	797,715	308
	計	158			722,507	296

1月の子牛市場

畜産

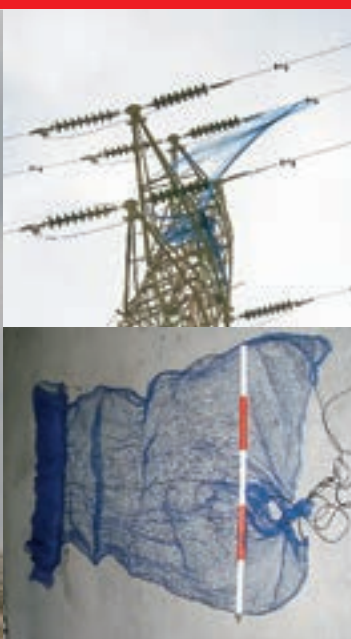


1月15日(火)に雌71頭、去勢87頭、計158頭の上場により、平成31年最初となる1月の西部家畜市場が開設されました。当日は日が陰っていたものの穏やかな天候で出荷牛の搬入等、事故もなく無事開催されました。今回は上場牛の日齢、発育等が比較的揃っていたためか、個体差はあったもののバラつきは少なく、全国的な相場が堅調に推移していること、普段よりも購買者の人数が多かったことから平均価格が雌639千円(前回比97%)、去勢798千円(前回比107%)、計723千円(前回比102%)と、堅調に推移しました。次回の市場開設日は平成31年3月12日(火)、セリ開始時間は9:30からとなっております。出荷を予定されている方は寒冷対策などをおこない、事故や疾病等無いよう、お願いします。

農業用シートによる電気事故防止のお願い



強風でシート(ネット)が舞い上がり電線に引っ掛かる!



シート等は重石をのせるか、シート等の端を確実に留めて、強風で飛ばないようにお願いします。

万が一、シート等が電線に掛かった場合は下記へご連絡ください。

平日：中国電力(株)益田電力所 送電課

電話 0856-24-1062

休日・夜間：中国電力(株)ネットワークサービスセンター

電話 0120-314-806



JAしまね西いわみ農機拠点センター

春の農機フェア開催

平成31年

とき

3.1 金 **・2** 土

午前9:00より

ところ

農機拠点センター

益田市向横田町

お問い合わせ先 0856-31-5255

みなさまのお越しをお待ちしています。

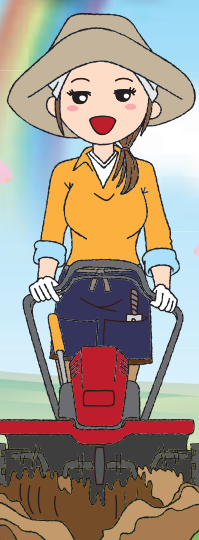
益田グリーンセンター

春の大感謝祭セール

3月15日 金 **・16**日 土 開催

JAしまね益田グリーンセンター

益田市中吉田町1001-1 お問い合わせ先 0856-23-0908



みなさまのご来場をお待ちしています。



巡回サービス スタート!

JALしまね × メガネの三城

こんにちは。『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。
『タナカ』さんに代わり、みなさまの町のJA各支店へお伺いさせていただいております。
メガネ、補聴器の調整、ご相談などがございましたらお気軽にお立ち寄りくださいませ。
JAでお求めの方はもちろん、他店のものでも大歓迎です。

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

【ご自宅訪問ご希望の方へ】

日時を調整の上、ご自宅まで訪問も致します。
まずはお近くのJA窓口へご相談下さいませ。

☆お急ぎのお問い合わせはこちらの携帯電話へどうぞ。

090-6955-1612



月	火	水	木	金	土	日				
3月の巡回日程				1 先勝 柿木経済 10時～14時	2 友引	3 先負				
				4 仏滅 ラーバン 10時～15時	5 大安 日原経済C 11時～15時	6 赤口 匹見支店 11時～15時	7 友引 津和野経済 11時～15時	8 先負	9 仏滅	10 大安
				11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負	15 仏滅 グリーンセンター 9時～17時	16 大安 グリーンセンター 9時～13時	17 赤口
18 先勝 ラーバン 10時～15時	19 友引 日原経済C 11時～15時	20 先負 匹見支店 11時～15時	21 仏滅 春分の日	22 大安	23 赤口	24 先勝				
25 友引 六日市支店 11時～15時	26 先負	27 仏滅	28 大安	29 赤口	30 先勝	31 友引				

経済課より



JAしまね

シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産を
お守りいたします



こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います
=(株)コダマサイエンス社員=



中川 徳行



三浦 定

お問い合わせ先

JAしまね 西いわみ地区本部 経済課

☎0856-23-0914

取扱業者

(株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37 益田営業所 ☎0856-22-5390



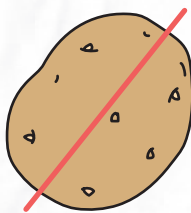
ジャガイモは 良い種芋を準備して、 適期植え付け

板木技術士事務所 ● 板木利隆

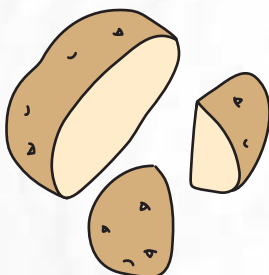
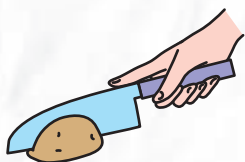
梅の花が咲き終わり、土のぬくもりが感じられる頃（関東南部以西なら3月上旬）になると、ジャガイモの植えどきです。あまり植え付けを急ぐと、地温不足のため芽が伸びてきません。また、植え遅れると、生育の後半期が高温になってしまい、芋の肥大の適温日数が足りず、後期には病害が多発して収穫が十分に上がりません。

種芋を選ぶ上で重要なのは、ウイルス病やその他の病害虫に侵されていない、検査に合格した、種子用として市販されている物を選ぶことです。休眠から目覚め、程よく芽が伸び始めた物を準備しましょう。

種芋の準備で大切なことは、大きい物は各片に芽が均等に付くように、縦に切り割り、1片を25~30gにしておきます。



左右で芽が均一になるように縦に切る



70~80gくらいの大きさなら2個に切り、さらに大きい場合は3~4個に切る

畑に植え付けるに当たっては、芋の切り口を下方に向けるように植え付けます。切って2~3日置き、断面を乾かして植えるのが良いともいわれていますが、良い種芋ならすぐに植えても差し支えないでしょう。

ジャガイモの品種は、長年の代表品種の「男爵薯」「メークイン」などだけでなく、各種の用途に向く個性派の新しい品種がお目見えしてきました。例えば「キタアカリ」（粉質、煮上がりが早く、レンジ調理にも）、「キタムラサキ」（皮、果肉共に紫、煮崩れ少）、「インカのめざめ」（濃厚で独特な風味、煮物、チップ、フライ、レンジ調理にも）、アンデス赤（粉質、良食味でサラダに向く、β-カロテン含量多）、「十勝こがね」（煮物、フライ、加工調理にも、貯蔵性高い）などです。「花標津」「レッドムーン」「ワセシロ」「ベニアカリ」「マチルダ」など、花色や花形を楽しめる品種もあります。

これらの新しい品種の種芋は、出回り量が少ないので、早めにJAや種苗会社到手配しておく必要があります。

ジャガイモは低温でもよく育ち、わずか3カ月余りで種芋の15倍も収穫できるので、早くから子芋をたくさん付けます。これらは早掘り（探り掘り）して、新鮮な春の味を十分楽しみましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ



JALしまね ×



メガネの三城

メガネ一式 **10%OFF!!** 補聴器 **5%OFF!!**

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内メガネの三城全店 ※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね 本店経済部生活課 (TEL) **0853-25-8907**

やっぱり玉泉!

得々プラン

チャレンジ企画

平成最後だからこんなことやっちゃいます!!

2名様~14名様 日~金限定 1日5組限定

期間 平成31年1/4(金)~4/26(金) 除外日:土曜日、休前日

お1人様/1泊2食付 一室3名様~ **12,000円** (税込)

お1人様/1泊2食付 一室2名様 **14,000円** (税込)

●表記料金は消費税込・入湯税別途150円かかります。
●お部屋のタイプと、ご夕食会場はホテル側おまかせとなります。
●夕食会場の個室指定は、別途料金を頂戴致します。

お申し込みはお近くの【JALしまね】旅行センターへ

JALしまね 旅行センター本部 TEL.0853-25-8907	斐川旅行センター TEL.0853-73-9625
農協観光 島根支店 TEL.0852-26-2600	石見銀山旅行センター TEL.0854-82-3501
やすぎ旅行センター TEL.0854-28-6699	島根おち旅行センター TEL.0855-83-0008
雲南旅行センター TEL.0854-42-9118	いわみ中央旅行センター TEL.0855-22-8820
出雲旅行センター TEL.0853-21-3305	西いわみ旅行センター TEL.0856-22-8587

料理長のふるさと沖縄と中国五県の郷土料理が食べられる

山陰・山陽×沖縄 ケンミンSHOKU会席

料理長がアレンジを加えた玉泉オリジナル

- 一、食前酒 柚子ワイン
- 一、前菜 沖縄の豆腐珍味 (シーマミー豆腐・豆腐よじ)
- 一、凌ぎ ミニ沖縄そば
- 一、椀物代わり 鯛と白葱鍋(焼炉)
- 一、造り サワラ炙り
- 一、焼き物 熟成和牛90分焼き(もも肉)
- 一、焜 炉 牡蠣の土手焼き
- 一、蓋物 蟹と串の饅頭 すすな香醋かけ
- 一、酢の物 ふぐ刺し
- 一、食事 のどぐろ飯
- 一、デザート 梨のコンポート

島根・鳥取 当館 山口 広島 島根 岡山 鳥取 沖縄 沖縄

ホテル玉泉 利用割引

—JA共済保養施設利用割引— がご利用頂けます。

割引対象/本県JA共済加入者、組合員およびその家族
割引金額/宿泊 2,000円 休憩 1,000円
※一人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致します。

JA共済の宿泊保養施設 曲水の庭 **ホテル玉泉**

出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)
島根県松江市玉造町玉造53-2 TEL.0852-62-0021代
<http://www.hotel-gyokusen.co.jp>

鶏肉と大根の薬膳風ピリ辛スープ



生姜、赤唐辛子で体がポカポカ温まるスープです。風邪のひき始め、風邪予防、冷え性解消にぴったりの料理です。他に入れてもおいしい材料は人参、しいたけ、玉葱、スベアリアブなどです。

●材料 (4人分)

鶏もも肉	1枚	しょうゆ	大さじ1
大根	400g	コショウ	少々
白ねぎ	1本	酒	大さじ3
春雨	10g	酢	大さじ1
生姜	1かけ	水	4カップ
赤唐辛子	2本	クコの実	少々 (あれば)
塩	小さじ1/2	ガラスープ	小さじ2

●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②大根 大きめな乱切り。
- ③生姜 2つに切る。
- ④白ねぎ 5cmに切る。
- ⑤赤唐辛子 種を捨て半分にする。
- ⑥鶏もも肉、生姜、白ねぎ、赤唐辛子、水を火にかける。
- ⑦煮立ったらアクをとり10分煮る。
- ⑧大根を加える。
- ⑨大根がやわらかくなったら、春雨、調味料を入れる。春雨が柔らかくなったら出来上がり。

ヘルシードリユフ2種類



豆腐やじゃが芋で作っていることに気づきにくいトリユフです。カロリーを抑えたい人にもぴったりです。バレンタインに作ってみてください。

●材料 (8~10個分)

じゃが芋 (正味)	100g
チョコレート	50g
ココアパウダー	適量

●作り方

- ①チョコレートは細かく刻む。
- ②じゃが芋は柔らかくゆで熱いうちにマッシャーでつぶし、チョコレートを加えて混ぜ合わせる。
- ③好みの大きさに丸め、冷蔵庫で冷やす。ココアパウダーをまぶす。

●材料 (8~10個分)

絹ごし豆腐	50g
チョコレート	100g
ココアパウダー	適量

●作り方

- ①絹ごし豆腐を耐熱ボウルに入れてつぶす。板チョコを手で割りながら加える。
- ②電子レンジで1分加熱し、一度取り出してかき混ぜる。さらに30秒加熱し、なじませる。(ラップなし)
- ③②を冷蔵庫で冷やし固まったら、スプーン2個で丸めてココアパウダーをまぶす。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は温泉津町の登り窯です。

国内で最大級といわれる、長さ30mと20mの登り窯がある温泉津は、登り窯を築くのに適した傾斜地であったこと、付近で良質な陶土や釉薬が採れたことから、かつては大きな登り窯が立ち並んでいました。現在は3軒の窯元が作陶を続けていて、年2回の「やきもの祭」の1週間前には登り窯に炎が入る様子を見ることができます。

編集後記

今月号の健康散歩コーナーでは「笑顔で過ごすこと」の効果について取り上げています。振り返れば、仕事に追われて笑顔を忘れていたときは体調を崩しやすい気がします。いつでも笑顔でいたいものです。我が家の今年の初笑いは、元旦に子どもと大騒ぎでソリ遊びをした時です。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

